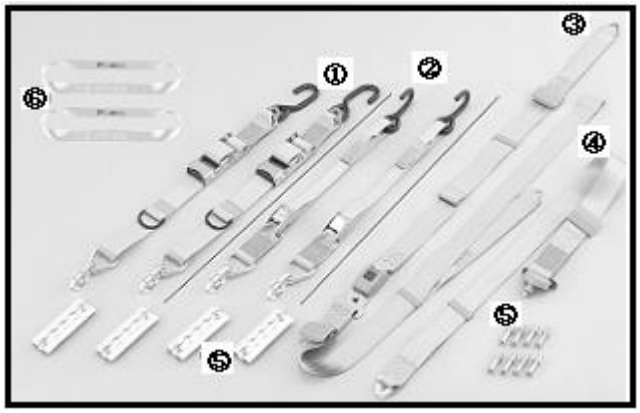
2013.8

取扱説明書
車いす固定ベルト&シートベルトセット
品番：＃１３８７００００　型式：Ｐ５００１Ｔ

１，使用方法

※本取扱説明書は固定ベルト（後側用）（＃８９３０７１００）、固定ベルト（前側用）（＃８９３０７２００）、腰用ベルト（＃８９３０７４００）、ショルダーベルト（＃８９３０７５００）、固定レール（＃８９３０７６００）の内容も含まれます。該当する項目を参考にして、ご使用下さい。



●本商品の取り付けは、専門業者に依頼して下さい。車輌への穴開け加工前に、取り付け位置、作動確認をして下さい。

●⑤固定レールの取付方法

（１）固定レールを取り付ける場所に、レール両端の取り付け穴の位置に合わせて、φ８．５mmの穴を開けて下さい。

（２）（１）で加工した穴にレールの取り付け穴を合わせて、付属の固定レール用ボルトを挿入し、裏面からワッシャを通し、ナットを時計回転方向に回して、必ず**２箇所とも、確実に固定**して下さい。

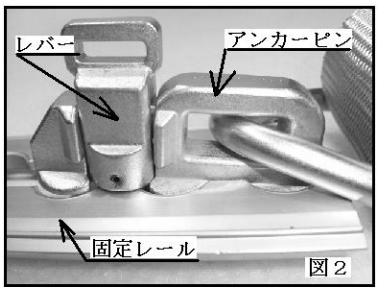
●①固定ベルト（後側用）２本、②固定ベルト（前側用）２本の取付方法

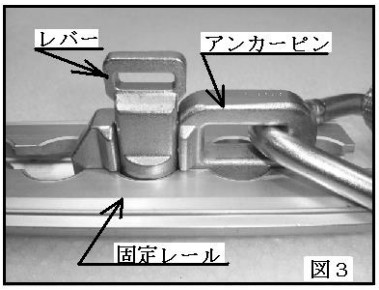
（１）Uフックを車いすの車輌を取り付けているフレームに確実に引っ掛けて下さい（図１参照）。

（２）レバーを上方向に引きながら、固定レールの溝にアンカーピンをはめ込んで下さい（図２参照）。

（３）（２）の状態でアンカーピンを左右のどちらかにスライドさせて、レバーとアンカーピンを固定レールの溝に挿入して下さい（図３参照）。

（４）アンカーピンを引張って、固定レールから外れない事を確認して下さい。



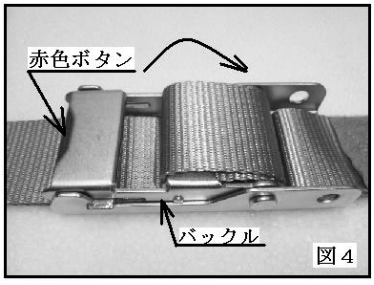


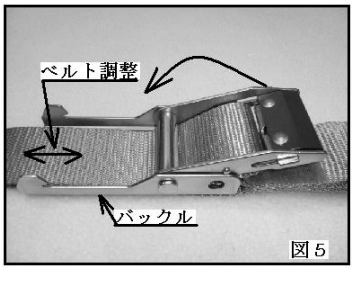
●①固定ベルト（後側用）の調整方法

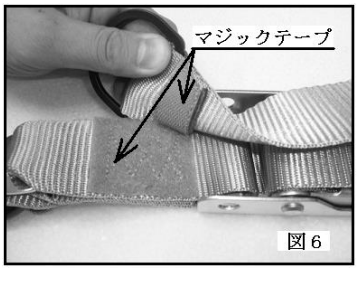
（１）①固定用ベルト（後側用）のバックルの赤色ボタンを押しながら、バックルを矢印方向に開いて下さい（図４参照）。

（２）ベルトの長さを調整して、バックルを矢印方向に閉じて確実にロックして下さい（図５参照）。

（３）余ったベルトはマジックテープを利用して固定して下さい（図６参照）。







●②固定ベルト（前側用）の調整方法

（1）②固定用ベルト（前側用）のバックルの「ＰＲＥＳＳ」ボタンを押しながら、ベルトの長さを調整して下さい（図７参照)。車いすのバランスが均等になるようにベルトの長さを調整して、「ＰＲＥＳＳ」ボタンを離して下さい（図８参照)。

（2）余ったベルトはマジックテープを利用して固定して下さい。

（3）車いすが**確実に固定されている事を確認**して下さい。

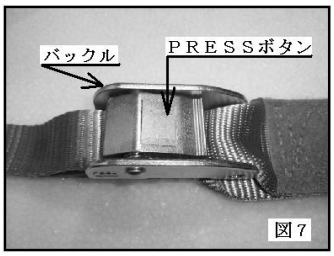


図７

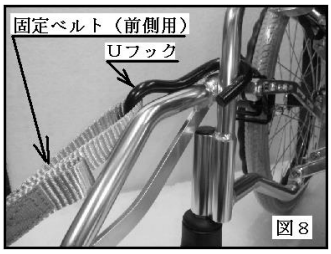


図８

●③腰用ベルトの取り付け方法

図９

（1）③腰用ベルトの両側のＤリングを２本の固定ベルト（後側用）のピンに確実に引っ掛け（図９参照)、長さ調整バックルでベルトの長さを調整して下さい。ベルト長さは、ベルトをＡ側に引くとベルトが短くなり、Ｂ側に引くとベルトが長くなります（図１０参照)。

（2）バックルの赤色「ＰＲＥＳＳ」ボタンを押すと、ベルトを分離させる事が出来ます（図１１，１２参照)。

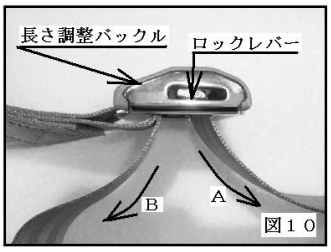


図１０

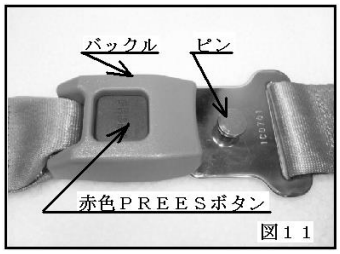


図１１

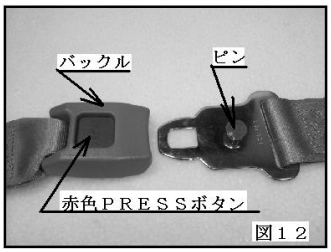


図１２

●④ショルダーベルトの取り付け方法

（1）アンカーボルト部分のプレートに対して蓋を矢印方向へスライドさせて、アンカーボルトを使用して車輌側（取り付けするのに十分な強度がある場所）に取り付けして下さい（図１３参照)。

（2）長さ調整バックルでベルトの長さを調整して下さい（図１０参照)。

（3）③腰用ベルトのピンにショルダーベルトのＤリングを引っ掛けて固定して下さい（図１４参照)。

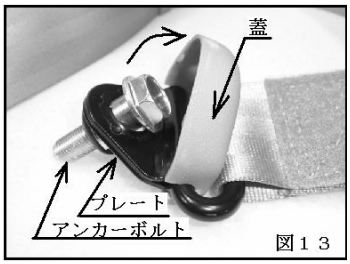


図１３

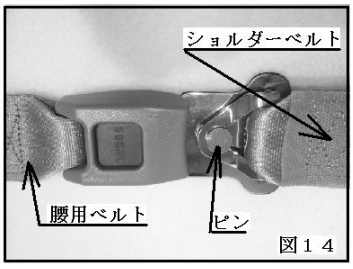


図１４

●⑥固定用ベルトループの取り付け方法

（1）各ベルトの長さが足りない場合は、付属の固定用ベルトループを使用して下さい（図１５参照)。

図１５

２，注意事項

⚠危険（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。）

（1）ベルトに**傷、切れ、ほつれ、摩耗**がある場合は、直ちに使用を中止して、新しいベルトと交換して下さい。
（2）事故等で**衝撃を受けたベルトは、使用しない**で下さい。
（3）ベルトを**鋭角**に折り曲げたり、車輌側の鋭利な面に触れない様に取り付けして下さい。度重なる使用により、ベルトが摩耗する恐れがあります。
（4）本商品の取り付けは、**『車いす固定ベルト&シートベルトセット』の取り付けを熟知した専門の業者に依頼**をして下さい。専門業者以外の取り付けによる不具合、事故の発生等は、当社では一切責任を負う事は出来ません。

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

（1）使用前に、本商品、取付部に異常が無い事を必ず確認して下さい。
（2）ベルトの掃除は、中性洗剤を使用して、スポンジ等で汚れを拭き取って下さい。ベルトの漂白、染色等はしないで下さい。繊維の物性が変化し、本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
（3）事故等の衝撃を受けた時、腰用ベルトが腰骨に掛かっていない場合、腹部が圧迫され、シートベルトで腹部が切られる事があります。必ず、腰ベルトが腰骨に掛かっている状態で使用して下さい。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

（1）本商品の修理、改造はしないで下さい。本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
（2）ベルトの締め付けが弱いと、走行中にベルトがずれて、本来の能力を発揮出来ません。必ず、**ベルトは確実に締め付けて**下さい。
（3）本商品は汎用品の為、取り付け出来ない車種、車いすがあります。無理な取り付けはしないで下さい。
（4）走行中の衝撃等で車いすが横転しない様に各ベルトを使用して、確実に固定して下さい。
（5）バックルに指等を詰めない様にして下さい。
（6）本セットは車いすと乗員を固定するベルトです。その他の用途には使用しないで下さい。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　０１２０－２０２－８００